



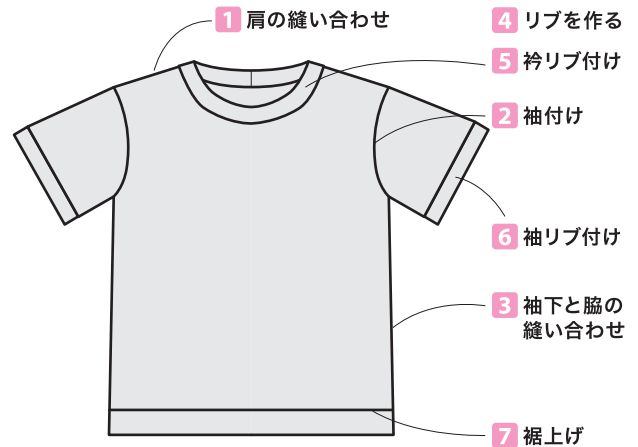
使用するミシン

4本糸ロックミシン

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。

材料

スムーズニット 150cm幅 1.1m
ウーリースピンテープ 60cm



必ず試し縫いをしましょう。

ロックミシンに付属しているバルキー押えに交換します。横地方向、縦地方向ともに2枚合わせで縫い、生地の伸縮に合わせてそれぞれ縫う時の差動の数値を決めます。作り方の中で差動の指定がある場合を除き、この決めた差動で縫います。ただし、同じ生地でも縫う人によっても差動は変わりますので、調整して下さい。詳しい差動の調整方法は、ミシンの「ご使用のてびき」でご確認ください。

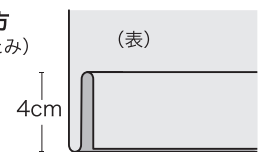
出来上がりサイズ

	バスト	着丈
S	96	57
M	102	59
L	108	61
LL	118	63

下準備

前身頃と後身頃の裾を4cm幅のびょうぶだたみにしてアイロンで折ります。(右図参照)

裾の折り方
(びょうぶだたみ)



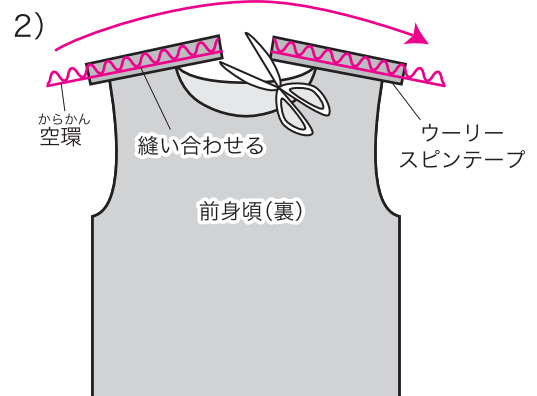
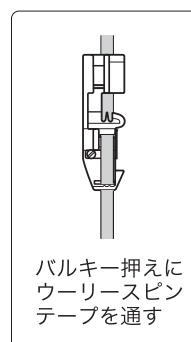
作り方

ロックミシンの設定 2本針4本糸ロック 差動 N[※] かがり幅 7.0 送り目 2.5 メス使用

※差動の設定は参考です。(試し縫いで決めた差動で縫いましょう)

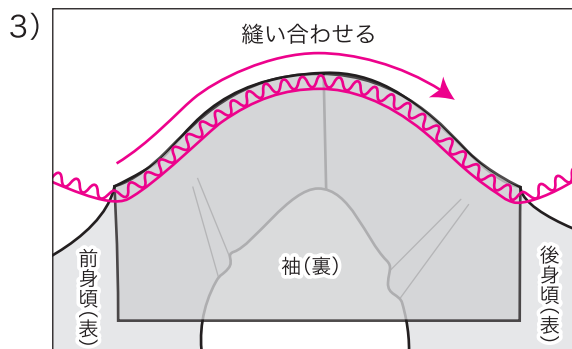
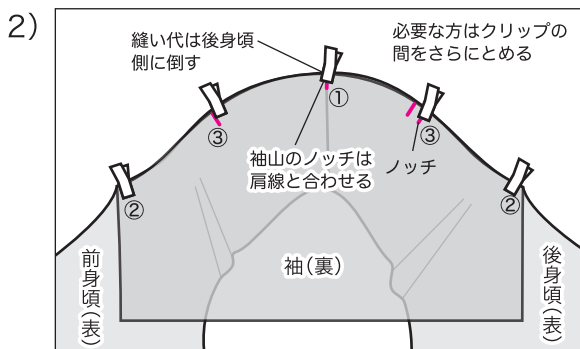
1 肩の縫い合わせ

- 1) 前身頃と後身頃の肩を中表に合わせ、クリップでとめます。バルキー押えにウーリースピンテープを通してミシンに取り付けます。5cm位テープだけ縫います。前身頃を上にして左肩から縫い合わせます。左肩が縫えたら糸を切らずに10cmほど空踏みしてから右肩も続けて縫います。
- 2) 両肩の間の空環^{からかん}とウーリースピンテープを切ります。縫い代は後身頃側に倒します。



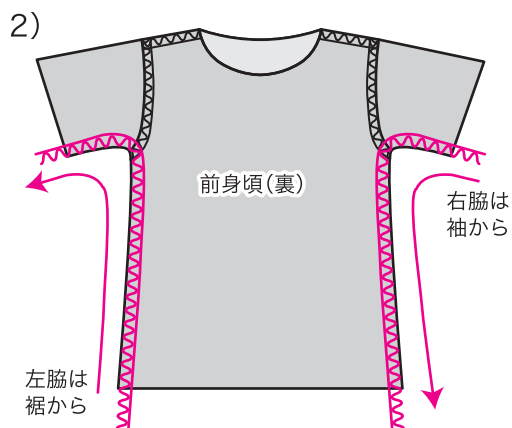
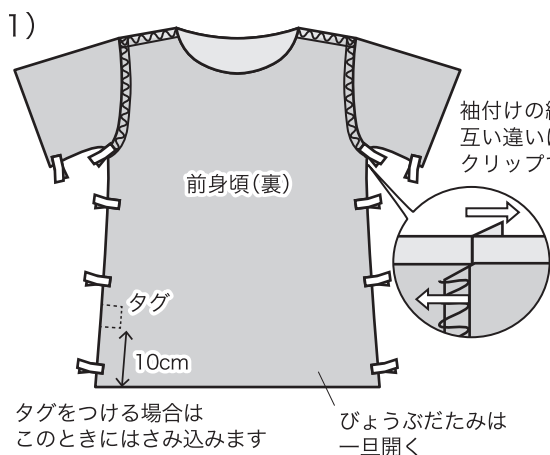
2 袖付け

- 1) 前後のノッチを確認します。(前身頃・前袖は1つ、後身頃・後袖は2つ)
- 2) 袖と身頃を中表に合わせ、①袖山のノッチを肩線と合わせクリップでとめます。
②袖山の端と身頃の袖ぐりの端をそれぞれ合わせてクリップでとめます。
③袖ぐりと袖山の途中のノッチもそれぞれ合わせてクリップでとめます。
- 3) 袖を上、身頃を下にして縫い合わせます。もう片方の袖も同じように縫います。



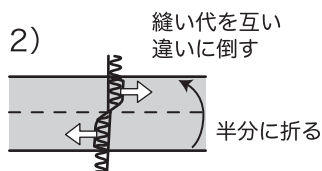
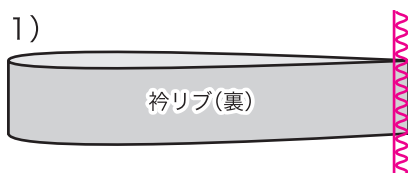
3 袖下と脇の縫い合わせ

- 1) 前身頃と後身頃の袖下と脇をそれぞれ中表に合わせ、クリップでとめます。(裾のびようぶだたみは一旦開きます)このとき袖付けの縫い代は互い違いに倒します。
- 2) 前身頃を上にして左脇は裾側から、右脇は袖側から縫います。



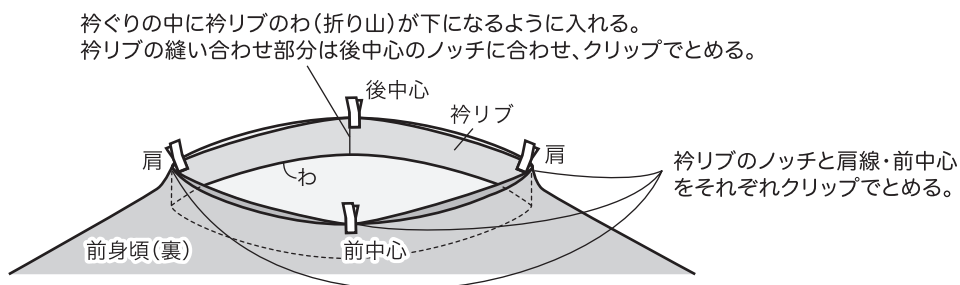
4 リブを作る

- 1) 衿リブを中表に合わせます。縫い合わせて輪にします。
 - 2) 半分に二つ折りにします。縫い代は図のように互い違いに倒します。
- ※袖リブも同じように作ります。

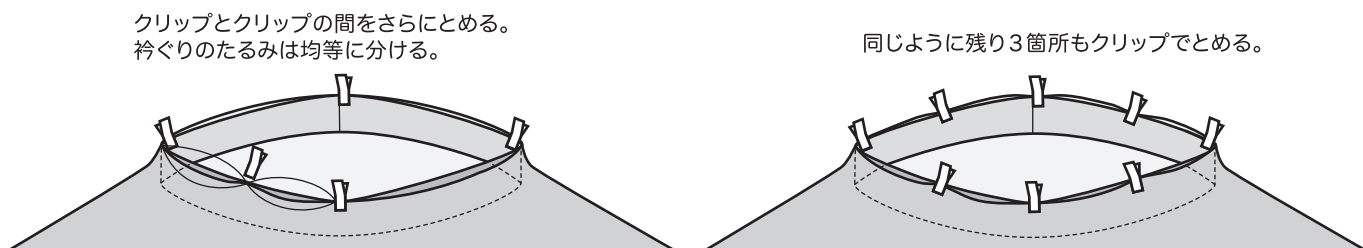


5 衿リブ付け

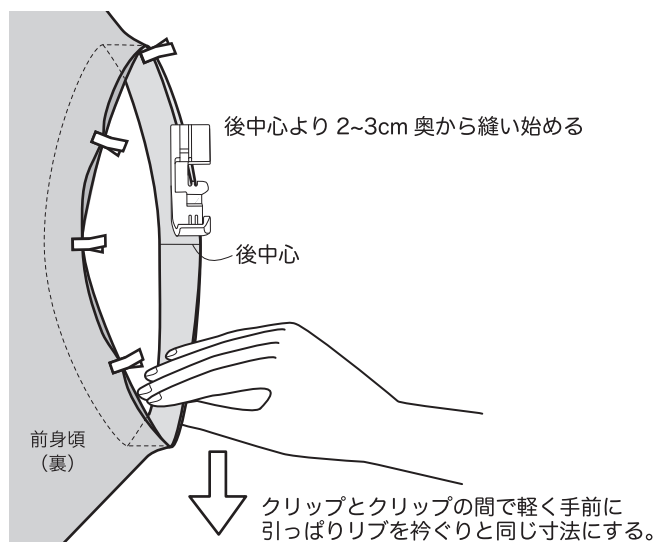
1) 衿ぐりに衿リブを入れます。リブの縫い合わせ部分は後中心のノッチに合わせてクリップでとめます。リブのノッチと肩線・前中心をそれぞれ合わせてクリップでとめます。



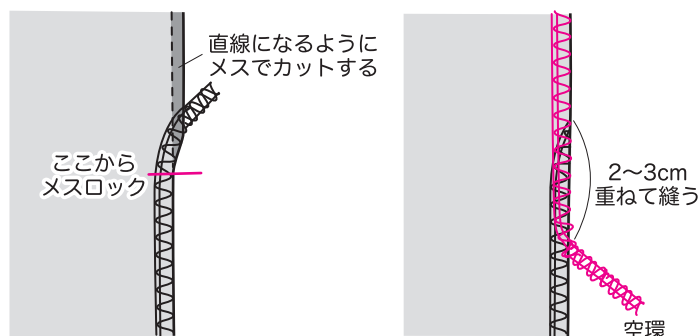
2) それぞれの間もクリップでとめます。このときリブのほうが寸法が短いので身頃の衿ぐりの余り分量を均等にしておきます。



3) 差動を【1.3】に変更します。リブを上にして後中心の2~3cm奥から斜めに生地を入れて縫い始めます。クリップとクリップの間で衿リブを少し伸ばして衿ぐりの長さに合わせてながら1週縫います。

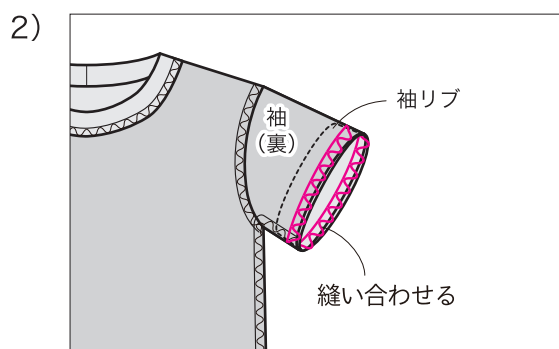


4) 縫い終わりは、縫い始めの空環をカットした後、【メスロック(固定)】をして縫い目を2~3cm重ねて縫います。針と押え金を上げ、生地を左に90度よけます。はずみ車を手前にゆっくり回して、針を下します。押え金も下ろしてフットコンローラーを踏んで10cmくらい空環を作り、糸を切ります。



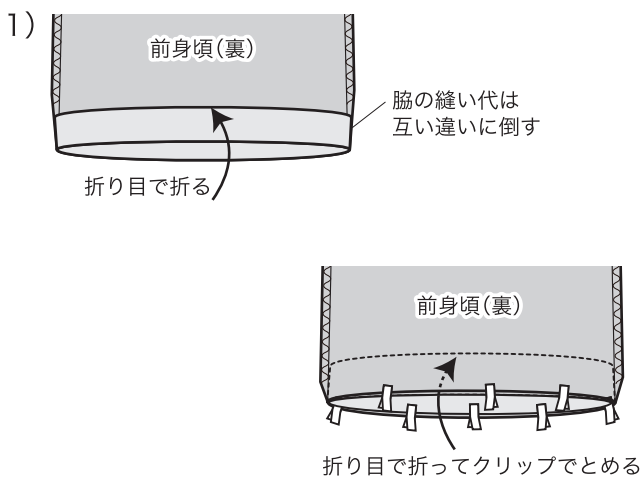
6 袖リブ付け

- 1) 袖リブの縫い合わせ部分と袖下の縫い目、袖リブと袖のノッチをそれぞれ合わせクリップでとめます。間にもう2か所クリップをとめます。
- 2) 袖リブを上にして、袖下から縫い始めます。縫い終わりは重ね縫いします。袖下の縫い代は後身頃側に倒します。



7 裾上げ

- 1) 裾を折り目通りにびょうぶだたみに戻してクリップでとめます。脇の縫い代は互い違いになるように倒します。
- 2) 【メスロック(固定)】をして表側を上にして布端と折山を一緒に縫います。左脇から縫い始め、1周縫えたら重ね縫いします。裾を開いて、縫い代は身頃側に倒します。



仕上げ(糸の始末)

とじ針で空環を縫い目の裏側に2~3cm通します。最後にアイロンで衿、袖、裾を整えて完成です。